

平成 17 年 10 月 3 日

各 位

国際石油開発株式会社
代表取締役社長 黒田 直樹
(コード番号: 1604)

問合せ先: 広報ユニット・エネルギー・マネージャー 伊藤 成也
(電話: 03-5448-1205)

リビア探鉱第二次公開入札における鉱区の取得について

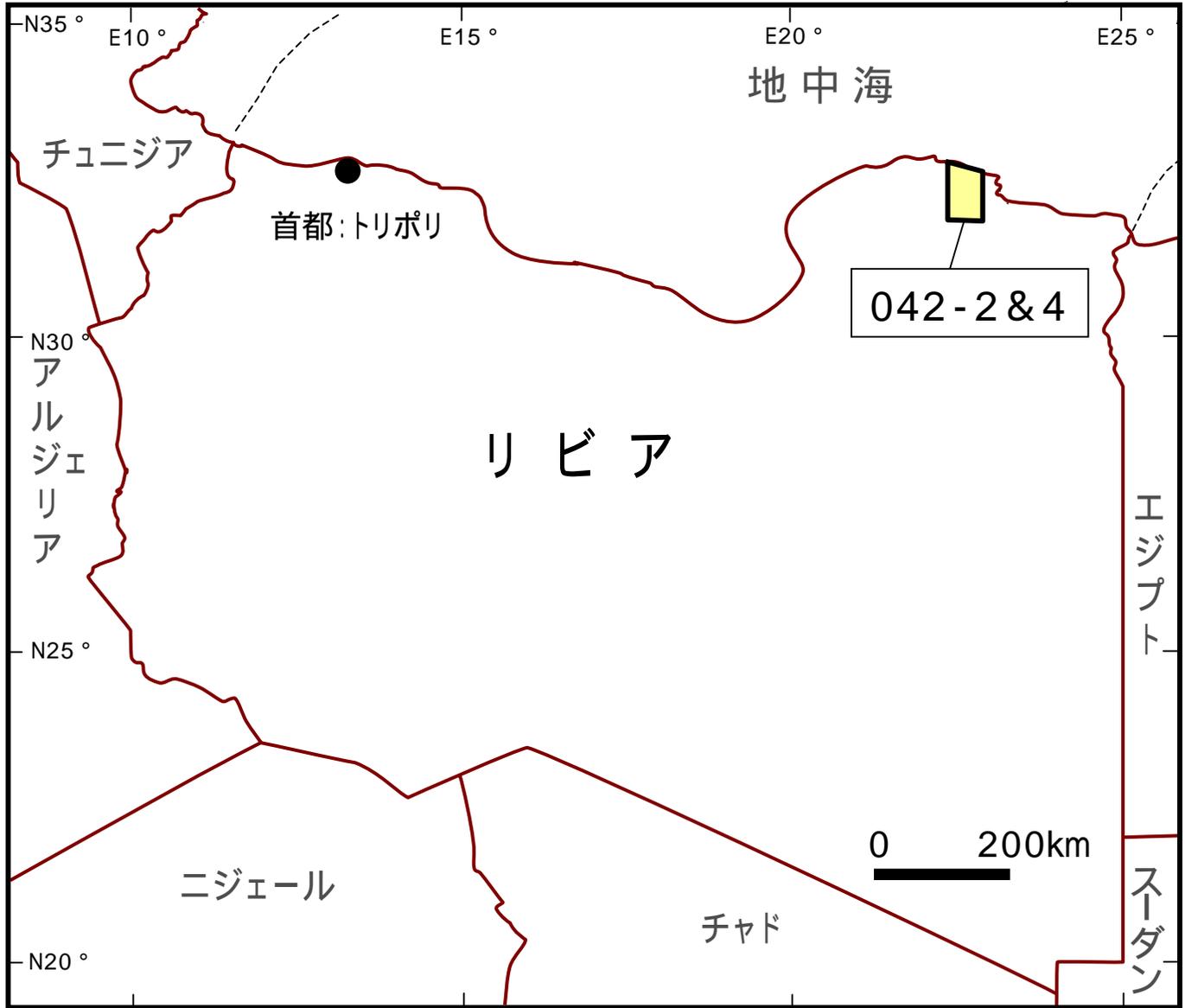
当社は、北アフリカ地域を投資戦略上のターゲットのひとつとして位置付け、近年積極的に対外開放しておりますリビアの石油探鉱開発事業への進出の機会を検討してまいりました。今般、10月2日に実施されました探鉱鉱区第二次公開入札におきまして、当社は、フランス TOTAL 社と共同で入札に参加し、有望鉱区であると判断し応札した 42-2&4 陸上鉱区の落札に成功いたしましたので、お知らせいたします。

42-2&4 鉱区は、面積 3,419 平方キロメートルで、リビア北東部陸上シレナイカ (Cyrenaica) 堆積盆地に位置しており、当社は、本鉱区内での相当規模の油田の発見を期待いたしております。当社は、権益比率 40%で、TOTAL 社 (オペレーター、権益比率 60%) とともに、本鉱区における探鉱活動を進めるべく、本年 11 月には、リビア国営石油会社との間で生産分与契約を締結する予定です。

当社は、インドネシア及びオセアニアを事業のコアエリアといたしておりますが、地域的にバランスのとれた事業発展を図るべく、カスピ海地域、中東及び南米へ戦略的に事業地域を拡げてきております。これらの地域に加えて、今回新たに加わったリビアを含むアフリカ地域、さらには、地理的にも本邦に近いロシア等での事業展開を今後も積極的に図ってまいります。

以上

リビア探鉦鉦区第二次公開入札 - 鉦区位置図



正式名称; 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマー・ヒリーヤ国

